

あすりーと高岡

第30号



県民のスポーツ大会 総合合同開会式



第2回高岡市民体育大会 相撲競技



体育行事委員会の四方山話

高岡市小学校体育行事委員会 委員長 矢後俊博



高岡市小学校体育行事委員会が毎年編集しています「高岡の小学校体育」の昨年度版の表紙には、森長正樹選手（走り幅跳び日本記録保持者）の跳躍に釘付けになっている児童の写真が載っています。これは、陸上競技記録会の五十回を記念したエキシビションの一枚です。陸上競技と水泳競技のエキシビションの企画は、児童によい演技を見せたいという願いから、前委員長の谷校長先生が提案し、十七年度から実施しています。もちろん、児童に感動と希望を与えていることは言うまでもありません。

水泳競技記録会の参加児童が、五・六年生から六年生だけになったことも、忘れられない思い出です。そのことによる泳力低下を防ぐため、水泳チャンネルカードを作成し、現場の声を聞きながら幾度となく改善を行いました。そして、結果の集計と分析を「高岡の小学校体育」に毎年載せ、マニュアルと指導法のビデオとを併せて活用しながら泳力の維持・向上を図っています。

児童の体力低下が問題になり、スポーツテストや体力調査結果を冊子にしたり、器械運動のポイント図や指導のビデオを作成したりして、授業の改善を図ったのは、もう二十年ほど前からでしょうか。その後も、体育授業のポイントが作成され、高岡市の小学校の全教員に配布されています。本校の低学年の女性教諭が、ぼろぼろになった授業のポイントを見ながら、これは手放せないと言っていました。新採の教員には、会議室の書棚に保管してあるものを使えるようにしてあります。嬉しい限りです。

しかし、体育行事委員会が行っている「日常生活に関するアンケート」結果や児童の現状をみると、スポーツ少年団等に加えて、課外や土・日にもしっかり運動をしている児童と、運動らしきことをほとんどしない児童との二極化が進んでいることは、否定できません。

また、小児生活習慣病が危惧される現在、児童の健康を考えると、運動量の確保だけではなく、食育、睡眠、テレビの視聴時間等の指導を、家庭と協力をしてきちんと行う必要があります。地域にあつては、運動施設の整備や開放、指導者の育成等、手軽に運動を楽しめる環境を整えることが大切であると考えています。その意味において、今、経営改善計画が進められている高岡市体育協会の担う役割は、大変重要で期待に値するものと信じています。

私達体育行事委員会は、微力ではありますが、今後も各大会や調査報告、授業の改善等を通して、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ児童の育成に努めていきたいと考えています。



トナミ運輸 バドミントン部 優勝

第57回全日本実業団選手権大会 優勝を振り返って

監督 今泉 勉

平成19年7月4日～8日の5日間、北海道・札幌市において厚生労働大臣杯第57回全日本実業団選手権大会が開催されました。

過去2年間優勝できなかったこの大会、会社の理解もあって大会の3週間前から一日練習を実施させて戴き、本番に向け万全を期して臨みました。

ダブルス2試合、シングルス3試合の計5試合（3試合先取）で戦われるこの大会において弊社チームの戦力はこの大会においてダブルス陣では実績のある選手がそろっており充実しているものの、シングルス陣に若干の不安を残すという状態であり、この弱点をどのように克服するかが優勝への鍵を握っております。

このようなチーム戦力を考えて、シングルス陣には「危機感を感じたより自覚のある練習」を要求し、選手全員に對しては、ベンチワークの重要性もあり「総力戦」を強調しながら3週間の練習をこなし現地に入りました。

現地では試合出場までの3日間、高岡での練習をしつかりと確認し本番に臨みました。7月6日いよいよ試合が始まり、初戦から本年国体が開



催される秋田県の強豪北都銀行という厳しい組合せの中、その対戦をしつかりと勝ち抜き順調に準決勝へと駒を進めました。

準決勝の相手は、過去2年間同じ準決勝で破れている日本ユニシスとの対戦となり、第1ダブルス、第2ダブルスを先取し勝利へ王手をかけました。

第1シングルスは敗れたものの続く第2シングルス舩田キャプテンが、昨年一昨年の全日本社会人選手権大会王者を破り、トータル3-1で勝利し決勝へと駒を進めました。

決勝の相手は、過去25回と最多優勝を誇る古豪NTT東日本との対戦となりました。

第1ダブルス、第2ダブルスとも一進一退のゲーム展開が続いたものの、最後はファイナルセティングの末大接戦をものにし、優勝へと大きく近づきました。

続く第1シングルスは、チームの勢いに乗ってストレートで破り、トータル3-0で勝利し、念願でありました3年振り五回目の優勝を勝ち取ることができました。

今大会は、全日本実業団選手権大会はもとより日本リーグでも勝てない2年間という厳しい時期が続く、会社はもとより多くの応援して戴いている方々に応えるためにも是が非でも勝ちたい大会であり、そのことが選手全員に伝わり勝ち取った大会でありました。

今後、国内大会そして国際大会と多くの大会が予定されております。応援して戴いている方々に常に「感謝」の気持ちを忘れず、目の前に迫った大会に向けそれぞれしっかりと準備をし、優勝という大きな目標に全力を傾注して行かなければならないと考えております。

MIYAHARA GYM レスリング

JOC杯 第11回全国少年少女選抜 レスリング東京大会

監督 宮原 稔

いよいよ平成18年度最後の大会が始まりました。今年度より「JOC杯」と冠がつき参加選手が（4年生～6年生）絞り込まれたためMIYAHARA GYMからは4名だけの参加となりました。

試合当日は昨日まで明るく元気だった選手たちが暗い表情、無口になっていました。

トーナメント表を見てプレッシャーと必死になって闘っていたのだとおもいます。しかし試合が始まるといつもの元気が戻り4名全員が1回戦突破。宮原 将選手が2回戦で負けましたが他の3名は決勝戦まで勝ち進み、まず5連覇のかかっている越田

強太選手が相手にリードされながらもラスト数秒で技を決めて逆転勝ち。続いて

北 尚恵選手も互角の勝負でしたが、最後に得点して逆転勝ち。最後に宮原 優選手

の決勝戦の相手は今まで1度も勝ったことのない選手と対戦。

宮原選手は試合前も顔色が悪く今までの悪夢を思い出しているようでした。

試合が始まり返し技で先取点をとり逃げ切って優勝という結果になりました。

満足できる試合内容でありませんでした。が、この大会で学んだことを実践し次の目標を目指したいと思っています。

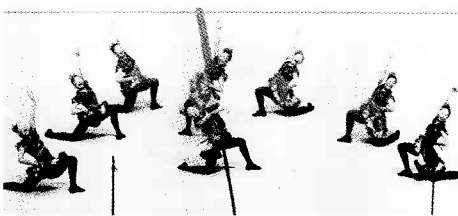


伏木錬成館バントワラース

伏木錬成館 吉野優美子

伏木錬成館バトン教室は開設されてから31年を迎え、現在は園児から社会人まで72名で活動しています。「みんな仲よく、礼儀正しく」のモットーは開設当初と変わりません。

週3、4回の厳しい練習のなかから、思いやりの心を育てています。この10年間で全国大会に挑戦して、9回、全



国大会の出場権を獲得してきました。始めは小学生チームだけでしたが、中学生チームができて今年で4年目を迎え、さらに今年是一般（高校生以上）のチームが誕生しました。小学3年以下のチームとあわせ4チームで活動しています。平成17年には小学生チーム「ポラーエクスプレス」の作品で全国大会では金賞をいただき、さらにノードロップ賞を受賞しました。全国大会でノードロップ賞が制定されてから初の受賞団体でした。今年4チームとなりさらに質の高いバントワリングを目指して練習に励んでいます。私たちの活動が地域社会に明るい話題となるよう、大きな友情の輪を広げていきたいと願っています。

平成十九年度 評議員会・ 体育功労者表彰式

期日 平成19年5月12日(土)
会場 高岡商工ビル

平成18年度事業・収支決算の報告後、平成19年度の事業計画及び収支決算(案)が審議、承認された他、市の行財政改革推進方針で示された第三セクターの見直しに合わせて当協会と市民スポーツ振興事業団の統合推進を盛り込んだ経営改善計画も承認された。評議員会終了後、加盟団体に育成に尽力、国際・国内競技大会の上位入賞者の表彰式が行われた。受賞者は次のとおり。

表彰状

- 〈アマチュアボクシング連盟〉 東 勝則
- 〈バレーボール協会〉 喜多 進
- 〈バドミントン協会〉 トナミ運輸バドミントン部 舩田 圭太
- 大東 忠志
- 平田 典靖
- 〈バウリフティング協会〉 増山 朱美
- 谷内 政宏
- 早瀬 清三
- 滝田 悟

〈水泳協会〉

坂田 芳寛

感謝状

〈ゲートボール協会〉

五嶋 道男

〈野球協会〉

間嶋 慎次

〈剣道連盟〉

八箇 達藏

〈柔道連盟〉

内河 健二

〈中学校体育連盟〉

坂林 恭行

〈相撲連盟〉

関原 秀明

今年度

全国大会等で入賞した 団体・個人

■高校生

全国高校総体

優勝 柔道女子団体

小杉高校柔道部

準優勝 柔道女子個人

田知本 遥

小杉高校

三位 柔道男子個人

西浦 太朗

73 kg級 小杉高校

バドミントン女子団体

高岡西高校

バドミントン部

三位 高岡西高校

第42回全国高等学校体育大会

優勝 走り幅とび

杉本 光

■中学生

第33回全国中学生レスリング選手権大会(平成19年6月)

優勝 宮原 優

レスリング女子37 kg級

高陵中学校

三位 登坂 絵莉

レスリング女子41 kg級

南星中学校

第34回マーチングバンド・バントワリング全国大会

銀賞 伏木錬成館

バトントワラーズ

バトントワリング

中学生の部

全国中学校体育大会

三位 芳野中学校女子柔道部

■小学生

第11回全国少年少女レスリング選抜選手権大会(平成19年3月)

優勝 宮原 優

女子36 kg級

定塚小学校6年

優勝 北 尚恵

女子40 kg超級

西条小学校5年

優勝 越田 強太

男子36 kg級

戸出西部小学校4年

準優勝 紺野 孝太

男子45 kg級

横田小学校6年

第24回全国少年少女レスリング選手権大会(平成19年8月)

優勝 越田 強太

優勝 越田 強太

準優勝 越田 強太

優勝 越田 強太

準優勝 越田 強太

優勝 越田 強太

準優勝 越田 強太

優勝 越田 強太

準優勝 越田 強太

優勝 越田 強太

準優勝 越田 強太

第60回富山県民体育大会

県民体育大会・県民スポーツレクリエーション祭・県スポーツ少年団競技別総合交流大会など合同による新しい方式の総合開会式が5月26日(土)富山市総合体育館で144団体、約2000人が参加し盛大に開催された。

県体の各競技は7月28日(土)・29日(日)の両日、中心に行われ、本市から25競技に1100名余り出場した。総合成績においては一般の部・中学の部が共に2位となり、一般の部では、テニス、バドミントン、ビーチボールが男女で、男子では剣道、クレー射撃、ボウリング、軟式野球、女子はソフトテニス、卓球の9競技12種目で優勝。中学の部でも男女の水泳、バドミントン、男子のサッカー、卓球、柔道。女子のバスケットボール、ソフトボールなど、7競技9種目で優勝を飾り、準優勝も一般、中学で12競技あり、大きな成果を上げた。

第2回高岡市民体育大会

本年度60回を数えるこの大会は福岡町と合併して2回目を迎えました。6月23日(土)高岡市立志貴野中学校体育館において総合開会式が挙行され、大会長の橋慶一郎市長、高岡市議会副議長盤若進二氏をはじめ多くの来賓の皆様の出席のもと、各競技団体の役員、選手2000余名が参加し大会に彩りをそえた。競技は6月30日(土)、7月1日(日)を中心に高岡市内52会場において役員、選手1万有余名が参加し35競技で熱戦が繰り広げられた。



全国高校総体出場者・全国中学校体育大会出場者

■高校■			レスリング競技			弓道競技			卓球競技			バドミントン競技			サッカー競技			柔道競技			水泳競技			
陸上競技	高岡	今井 達朗	高岡商業	荒谷 弘一	高岡西	前田 優	高岡向陵	横嶋 舞	小杉	坪田 大	高岡商業	江尻 賢人	高岡商業	中野 達也	高岡商業	矢野 史弥	高岡商業	蓮沼 翔	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	橋田 祐里
高岡工芸	鍛冶 成晃	高岡西	渡辺 幸代	高岡向陵	館 紀帆	高岡向陵	津田ひとみ	小杉	石崎 大介	高岡商業	角谷 将司	高岡商業	又場 義明	高岡商業	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	橋田 祐里	
高岡南	岩木 陵	高岡西	藤田 佳那	高岡西	金森 彩香	高岡商業	稲積 佳林	小杉	又場 義明	高岡商業	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	橋田 祐里	
高岡向陵	橋爪 孝安	高岡商業	平田 晶絵	高岡商業	長谷日香里	高岡商業	植野 恵	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
富山商船	星場 勇介	高岡商業	長谷日香里	高岡商業	信高 美穂	高岡商業	植野 恵	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
高岡工芸	杉本 光	高岡商業	信高 美穂	高岡商業	植野 恵	高岡商業	城寶さおり	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
伏木	森 尚緒	高岡商業	城寶さおり	高岡商業	種田 香織	高岡商業	種田 香織	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
伏木	今井菜津子	高岡商業	種田 香織	高岡商業	種田 香織	高岡商業	種田 香織	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
伏木	竹澤 蘭香	高岡商業	種田 香織	高岡商業	種田 香織	高岡商業	種田 香織	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新体操競技	有沢 弘朔	高岡西	山下千賀子	高岡西	山下千賀子	高岡西	山下千賀子	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	金子 仁美	高岡西	高橋 舞	高岡西	高橋 舞	高岡西	高橋 舞	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	宮崎玲緒奈	高岡西	上森 美沙	高岡西	上森 美沙	高岡西	上森 美沙	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	山田 里菜	高岡西	岡崎絵理佳	高岡西	岡崎絵理佳	高岡西	岡崎絵理佳	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	沖村しほ乃	高岡西	大野 紗季	高岡西	大野 紗季	高岡西	大野 紗季	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	赤井 仁美	高岡西	村井亜里沙	高岡西	村井亜里沙	高岡西	村井亜里沙	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	吉田 有香	高岡龍谷	平野 江美	高岡龍谷	平野 江美	高岡龍谷	平野 江美	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
新湊	手繰 美花	高岡龍谷	平野 江美	高岡龍谷	平野 江美	高岡龍谷	平野 江美	小杉	西浦 太朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	矢野 宏基	高岡商業	黒柳 哲朗	高岡商業	橋田 祐里	
バスケットボール競技	高岡商業	林 拓巳	高岡商業	飯山 孝行	高岡商業	柴田 泰成	高岡商業	島田 友亮	高岡商業	寺西 剛司	高岡商業	倉田 栄	高岡商業	竹内 大輔	高岡商業	河嶋 優児	高岡商業	河嶋 優児	高岡商業	河嶋 優児	高岡商業	河嶋 優児	高岡商業	河嶋 優児
相撲競技	中村 昌寛	高岡向陵	竹内 瞳	高岡向陵	宮脇 桜子	高岡向陵	東海祐紀子	高岡向陵	松本 淑佳	高岡向陵	大石 彩加	高岡向陵	高木 早紀	高岡向陵	宮下奈津子	高岡向陵	横嶋 彩	高岡向陵	飯山 静理	高岡向陵	谷畑 茜	高岡向陵	森田 千尋	高岡向陵
テニス競技	水間 晴子	高岡	中村 恭子	富山国際大付属	笹村 若菜	テニス競技	水間 晴子	高岡	中村 恭子	富山国際大付属	笹村 若菜	テニス競技	水間 晴子	高岡	中村 恭子	富山国際大付属	笹村 若菜	テニス競技	水間 晴子	高岡	中村 恭子	富山国際大付属	笹村 若菜	テニス競技
空手道競技	石王丸拳成	新湊	芝木 智美	高岡	中村 綾香	富山商船	長田 春風	空手道競技	石王丸拳成	新湊	芝木 智美	高岡	中村 綾香	富山商船	長田 春風	空手道競技	石王丸拳成	新湊	芝木 智美	高岡	中村 綾香	富山商船	長田 春風	空手道競技
卓球競技	大場 崇志	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡
柔道競技	平田 翔	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡
相撲競技	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡	伊藤 寛史	福岡
水泳競技	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木
水泳競技	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木
水泳競技	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木
水泳競技	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木	関 亜喜奈	伏木

スポーツ・アドバイス

高岡法科大学 准教授
吉 見 浩 二

指導者とは かくあるべき (1)



私はまだまだ指導者として大成しているわけでもなく、発展途上のものであり、生涯発展途上であり続けると思いますので、今このような題で『指導者とはかくあるべき』と述べることは不適切で、僭越なことと思います。しかしながら、敢えて、私自身指導の現場に携わる者として、日頃、目にする現場の疑問点や大学生を指導している視点から見えてくる幼・少年期の競技経験が発育段階で適切に行われていたか疑問に感じることが非常に多いので、指導者の方々に再確認していただきたく述べてみたいと思います。

指導者には二通りあると思います。一つはプロチームやナショナルチームなど勝利至上主義を目的とし、強い選手・チームの強化・育成を中心に考え、教育的配慮については考えてない指導者と教育的側面を重視し、勝つことのみに執着せず、スポーツを通じて礼儀やマナーの向上を含めた人間形成を中心に考えている指導者です。勿論、両極端ではなくこの中間的な指導者もいますが、大別すると前述のように分けられると思います。一般的には後者の教育的側面を指導しながらスポーツ活動に携わる指導者が圧倒的に多いので、この紙面では主に後者の指導者について考えてみたいと思います。この指導者の特徴は、小学生から大学生くらいの年代の競技者を対象に、特に地域でのスポーツ少年団や学校単位での活動の中で指導していることが多いと思います。

この年代の子供達にとつては指導者の指導が子供達の競技に関わる人生を大きく左右し、良い指導者に恵まれると子供達の潜在能力を引き出し、才能を十分に伸ばしてもらえます。しかし、反対の場合、子供達は競技の上達どころか、将来にわたってスポーツ嫌いになったり、命の危険にさらされる恐れもあります。これは、指導者が発する言葉や練習内容に絶

対服従的な風潮や環境があり、子供達は体調が悪くても、どこか痛くても『NO』と言えない主従関係の中で必死に練習(トレーニング)しているからだだと思います。毎年、何人もの将来有望な子供達が熱中症で倒れたり、死亡するケースが報告されています。小学生の大会でさえテーピングで膝をグルグル巻きにして足を引きずりながら試合に出ている光景を見ます。大人達(指導者や親)のエゴと子供達の勝ちたい、認められたいという気持ちで痛みに堪えて、頑張っている姿を見る度に本当にこれで良いのか考えさせられます。

私も指導者の一人として常に子供達の安全性には十分配慮しているつもりですが、時々、祈るような気持ちで『怪我をしてくれるな』と考えることがあります。子供達は指導者の言うことを信じ、何の疑いも無しに必死に練習に打ち込みます。だからこそ指導者は間違った情報や知識で指導してはならないと思います。指導者は常に自己の研鑽を積み、トレーニング効果、安全性には十分な配慮をしなければなりません。さらに、子供の心と体の発育・発達段階に応じた適切な指導をしなければなりません。

競技スポーツとして行われている多くの試合や練習では指導者はもとより子供達も強くなるために必死で行っています。『少しくらい痛いのが当たり前という異常な世界』で取り組んでいます。痛みは身体からの怪我の程度を知らせてくれる信号です。決して無視するものではありません。痛みが無くてできることが『正常』なのです。これを無視した場合は必ずと言っていいほど症状は悪化していきます。さらに、痛み止めを飲みながら日常の練習をするなど言語道断です。これらは多くの場合、指導者には知らされず、いや、知られないように子供達が勝手にすることです。練習したい、試合に出たい一心ですることだと思いますが、決して薦められることではなく、指導者から正しい指導や啓発

が行われる必要があります。少しでも動きがぎこちなかったり、不自然な動きがある時はしばらく様子を観察して怪我の有無や体調の善し悪しを確認する必要があります。出来れば指導者が一番に練習場に行き、ウォームアップの開始前から観察することを薦めます。練習場に顔を出した時の顔色、表情、雰囲気などからも子供達の情報が得られます。この時は黙って見ていることです。子供達がやっていることには口を出してはいけません。口を出せば見られているという印象を与えてしまいます。

身体の不調を精神力で支えて、ギリギリまで肉体を追い込んでいくことがよくあります。そこまでやらないと勝てないという指導者がいるのも事実ですが、将来のある子供達に身体を壊してまで練習させる必要性など存在しないと思います。『ここが一番の山場』とか『この機会を逃したらいつ練習ができるかわからない』など色々な理由はあるかもしれませんが、それは指導者のエゴです。身体が壊れることが分かっていたら誰も無理はさせないと思いますが、出来るか出来ないかを見極める眼力を持つのも指導者の資質だと思います。本当に紙一重かもしれない。少しでも様子がおかしいなどの兆候が見られたら練習を中止する(中止させる)勇気と決断力が必要です。子供達は本当にギリギリのところまで自分を追い込んでいます。『安全が第一です』。

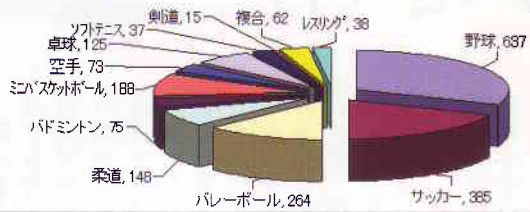
練習は少し余力を持って終わるくらいが一番安全です。出し切つてこそ練習という考え方もあります。勿論、否定しません。しかし、家に帰ってからの勉強など現代の子供達は学校から沢山の宿題を持ち帰ることを考えると、少しくらい余力を持たせる方がよいと思います。スポーツだけ出来て勉強は全く駄目というのは如何なものかと思えます。少なくとも義務教育期間はずっと勉強する習慣を身に付けることが将来、役に立つことだと思います。(次号へ続く)

加盟団体紹介(41)

賛助団体 高岡市スポーツ少年団

高岡市スポーツ少年団は、昭和37年6月に日本体育協会創立50周年記念の一環として創立された日本スポーツ少年団に倣い、昭和38年5月に中学校部活動を中心として結成されました。設立の意義は、当時の青少年を取り巻く社会背景からくる「青少年問題の対策」や「スポーツによる青少年の健全育成」にあり、当時は中学の部活動を中心とした3団体でありました。平成19年度現在、多田慎一本部長（体協副会長）をはじめ34名の本部役員と399名の指導者、93単位団、団員2047名を数える大きな組織となっています。12種目の登録（野球、サッカー、バレーボール、ソフトボール、バスケットボール、空手、卓球、ソフトテニス、剣道、複合、レスリング）があり、県競技別総合交流大会や本部長旗争奪大会、種目別の大会などが、毎月市内各地

スポーツ少年団登録人数 H19/7/31現在



で行われています。

昨年度(財)高岡市民スポーツ振興事業団より(財)高岡市体育協会に事務局が移り、各種会議や登録事務、日本本部本部事業の案内、指導者の表彰などを行っています。中でも大きなイベントとして毎年12月に行っているスポーツ少年団大会(第29号参照)の開催であり、今年度は12月2日に高岡市民体育館で行う予定であります。また、各単位団の練習や種目別の大会などは、多くのボランティア指導者・保護者で運営されており、日頃から家庭や学校以外での地域社会の一員として、スポーツを通して未来を担う子供たちの心と体の成長や、集団活動から社会のルールなど、スポーツを手段とした人間形成に日々尽力されています。

全国大会で活躍するチーム(個人)も多く出てきており、大変素晴らしいことではあります。あまり勝利主義のみにこだわらず、少年団の本来の意義やスポーツの楽しさを素晴らしさを子供たちに伝えて、良き社会人に成長してほしいと願います。



スポーツアングル

高岡市卓球連盟は、スポーツ少年団の結成に踏み切りました。毎週水曜十九時から二十一時まで高岡市民体育館で練習を行っています。

この連盟スポーツ少年団は、直属のジュニアクラブの様な性格は持ちあわせていません。あくまでも卓球ジュニアクラブの育成を目的とした団体です。

連盟のスタッフが、熱心な指導者や父兄の存在を確認し、地元小学校を中心とした活動が可能であると判断した場合、連盟スポーツ少年団からの分離独立を求めます。このように、市内全小学校に卓球スポーツ少年団を配置した段階で目的を達成し、連盟スポーツ少年団

は解散となります。独立後は、連盟指導者講習会などで指導法の共有化を図り、指導力強化を支えます。この事業は、選手育成と競技力向上は勿論、新たな指導者の発掘・育成を目的としたもので、高岡市卓球連盟の最大事業です。市内スポーツ少年団で育った選手たちが中学・高校の部活動を支え、高岡市・富山県の卓球競技力が向上していくことを目指しています。

また、平成二十一年三月に第六回全国ホープス選抜卓球大会(小学生都道府県対抗)を竹平記念体育館で行う予定です。高岡市開町四百年記念事業にも組み込まれており、連盟役員一同、開催に向け日々準備を進めています。

高岡市卓球連盟 理事長 福田 武

今年度の「賛助会員」を募集しています。

毎年個人及び事業所に賛助会員としてご協力をお願いし、厚くお礼申し上げます。本年も高岡市のスポーツ振興を図るため、幅広く市民からの賛助金を下記のとおり募集しております。

期 日 平成20年2月29日まで
 申込先 (財)高岡市体育協会 TEL 26-5225
 年会費 1口 10,000円から
 納入方法 銀行振込の場合
 高岡信用金庫本店(普) 0778054
 財団法人高岡市体育協会
 会長 荒井 公夫

編集後記

今回から従来の県民体育大会の開会式に変わって県民スポーツとして新しい方式が取り入れられましたので、その写真を表紙に載せました。また、またトナミ運輸バドミントン部、伏木錬成館バドミントンリーグやジュニアレスリングなどのクラブチームの全国大会での活躍を紹介しました。また今後、内容の充実を図るためにスポーツ情報の提供をお待ちしています。